



芳工連だより '12/05 第97号

□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 河田 茂美

■芳工連 役員並びに正副部会長会議開催

平成 23 年度総会に向けて

4月13日(金)15時30分より中会議室において、河合会長及び宮崎・富永・吉原3副会長をはじめ、各部会正副部会長26名の出席を頂き、5月18日開催予定の23年度総会に向けて対応を協議致しました。

議題は、平成23年度定期総会へ提出の協議会事業報告及び収支決算の内容精査、平成24年度協議会重点施策及び各部会事業計画(案)と予算(案)の確認でいずれの案件についても総会への提案を承認頂きました。

又、河合会長(本田技術研究所PG室長)の会長退任に伴い、後任に澤田(ホンダエンジニアリング常務執行役員)の会長就任の改正(案)についても、了承され総会への提案となります。総会当日の会場設営準備については、総務企画部会のお力を頂き、総会進行は、日新航空サービス芳賀営業支店長三重野様の担当で実施となります。

総会終了後は、各企業様の情報交換を目的に懇親会も予定されており、平成23年度の総会も、恙無く運営出来る運びとなりました。



24年度 芳賀町工業団地連絡協議会事業計画の重点施策について下記の4施策となります。

- 1) 企業活動の課題解消のため栃木県工業団地管理連絡協議会と連携した活動。
東日本大震災以降の工業団地の課題解消の為、栃木県工業団地管理連絡協議会と連携し、企業活動に影響を最小限に抑える為に、関係行政機関への働きかけを行う
- 2) 安全・安心な工業団地づくりについて。
緑豊かな工業団地を維持する為の、環境整備の取り組みや、より安全・安心な工業団地づくりの為に、関係機関と協力のうえ環境改善に務める。
交通事故防止・労働災害防止・健康づくりを各企業と連携し無事故・無災害の工業団地を目指す。
- 3) 交通渋滞緩和活動について。
隣接する清原・宇都宮各工業団地総合管理組合と連携し、栃木県・宇都宮市等の交通渋滞緩和対策の推移を注視し、関係行政機関に陳情活動を実施する。
- 4) 保育支援委員会活動について。
施設活用者の要望整理と立地企業情報の注視
要望の整理と、活動への反映
行政との情報交換と要望の反映推進

上記の4項目について、今期重点施策として、他主要施策として9項目を5月18日開催の総会に提案をいたします。

■総務企画部会

新入社員研修会の実施

4月11日～12日、総務企画部会主催の新入社員研修会が、(有)エファ社の菊池先生を講師に迎え、参加企業6社の新入社員23名を対象に、管理センター大会議室で開催されました。

研修に先立ち、当センターの飯塚前事務局長より、受講生に対し、芳工連の概略説明及び、仕事に対する取組についての挨拶があり、2日間の研修がスタートしました。研修内容は、挨拶の基本・電話応答の仕方・ビジネス用語の使い方などいずれも実践的な項目が取り込まれた内容で、受講生の多くからは普段、家庭内でもあまり指摘などされた事の無い内容が多く、有意義な研修で有ったと感想が聞かれました。

又、休憩時間に多くの受講生は、他社の受講生とも打ち解け、一緒に歓談する姿も見受けられるなど、受講生同士のネットワーク造りにも寄与した研修で有ったと思えます。

1) 受講生へのアンケートより

アンケートの回答の要約ですが、多くの受講生から社会人として、初めての研修会で、研修内容もよく理解出来た方が**9割**を占め、これからの仕事に大いに役立つと回答が**8割**に達しておりました。新社会人として一步を歩んだ方々への研修内容としては、理解し易く、職場で実践出来る内容であることで、的を得た研修内容で有ったと思えます。

2) 研修会で学んだことや実行する事について

自由に記入していただく項目で、多くの受講生からは、挨拶はすべての基本で有ると再認識出来、挨拶の大切さを知る事が出来たとの記述が見受けられました。又、今後は気持ちを込めて職場で挨拶をする事に心がけるとの回答や、訪れるお客様や、職場の先輩に対しても、今回研修会で学んだことを実践するとの多くの回答があり、改めて挨拶の大切さを痛感させた研修で有ったと思えました。

3) 感想と新たな決意について

受講後の感想と、新たな決意についての自由記述ですが、受講後の決意として、学んだ事を職場や社会で実践し、一日でも早く立派な社会人になるとの決意を多くの方が述べております。

また将来入社して来る後輩の見本となる様に成長すると決意を述べられた方、企業人となった今、会社の看板を背負って居ると云う意識を持ち、今後は行動や言葉に責任を持って行くと、強い決意をされた受講生もおり、企業にとっては将来が楽しみな人材と思えます。

新人の皆様、新たな決意を胸に、大きく飛躍する事をお祈りいたします。



■交通防犯部会

春の交通安全県民総ぐるみ運動（4月6日～15日）

1) 交通安全のぼり旗の設置

春の交通安全県民総ぐるみ運動の展開を前に、4月5日芳工連交通安全部会長鶴川様を始め部会員16名の手により『交通安全のぼり旗』『交通安全横断幕』が、工業団地内交差点2か所に設置されました。

前日吹き荒れた台風並みの風も収まり、少し汗ばむ程の晴天に恵まれての作業も予定時間に順調に終了しました。工業団地内を通行する多くの皆様の目に留まり、交通安全への意識が更に高まり、交通事故の撲滅に寄与できればと願っての作業でした。



2) 交通安全立哨の実施

4月6日から15日まで、「春の交通安全県民総ぐるみ運動」が展開されている中、芳工連では、芳賀町交通安全対策連絡協議会の活動と連動し、4月9日（月）午前7時半より工業団地内の交差点にて、芳賀町豊田町長様 真岡警察署長竹村様を始め、地域交通安全推進関係者様及び芳工連交通防犯部会のメンバーにて交通街頭立哨が実施されました。

開会に先立ち、管理センターにて、芳賀町豊田町長様・真岡警察矢内署長様の御挨拶の後、参加者42名で交差点に止まったドライバーや、二輪車のライダーの皆様方に、シートベルトの着用徹底・飲酒運転の根絶・子供や高齢者に優しい運転のお願いをし、パンフレット・安全グッズの配布を行いました。



■23年度管理組合総会の実施

1) 23年度総会を前に

4月27日開催の管理組合の総会を前に、19日11時より管理センター小会議室にて池田興業（株）田口裕幸様・芳賀町総務課長上野哲男様の両会計監査役に御出を頂き、23年度会計監査が実施されました。

各帳票類の記載項目について検証・確認をして頂きそれぞれ、適正に運用され、かつ収支に間違いがない事が確認され、監査結果報告書に御両名の捺印を頂き、4月27日開催の総会を待つばかりとなりました。



2) 管理組合総会の開催と新役員の決定

管理センター管理組合は、管理センター施設の維持管理業務と芳賀町工業団地内の企業で構成された、芳賀町工業団地連絡協議会の諸活動の助長並びに地域における公共施設として利用促進の為に設立されたもので、当組合は芳賀町から管理センターの指定管理者に認定されています。

その管理組合の総会が、4月27日（金）工業団地管理センター小会議室に於いて、坪川組合長以下役員 8名並びに事務局員 3名が出席し開催されました。

総会は、坪川組合長の挨拶に始まり、平成23年度の事業報告及び収支決算の報告があり、席上、芳賀町上野総務課長（監査役）より全ての帳簿類は適切に処理されている旨の監査報告がありました。引続き平成24年度の事業計画案及び予算案について審議、承認がなされました。

又、退任に伴う役員の変更も行われ、提案通り可決となりました。



■ 芳工連会計監査実施

5月18日開催の総会を前に、24日14時より管理センター小会議室にて、三菱UFJ信託銀行栃木芳賀センターの荒井俊人様・東洋ビューティ（株）青島孝明様の両会計監査役により23年度会計監査が実施されました。

始めに、23年度の全体の収支及び特別会計の報告をさせて頂いた後、両名に出納帳、貯金通帳、領収書それぞれの確認を頂き、その結果、適正に運用され、かつ収支に間違いのない事を確認して頂き、監査結果報告書に御両名の捺印を頂き、5月18日開催の総会での報告



を待つばかりとなりました。

芳工連日誌

【04月の実績】

- 5日 交通安全のぼり設置
- 06-15日 交通安全県民総ぐるみ運動
- 11日～12日 新人研修
- 09日 交通安全街頭立哨
- 13日 芳工連役員・正副部会長会議
- 19日 管理センター管理組合会計監査
- 24日 芳工連会計監査
- 25日 資源ごみ回収日
- 26日 芳賀町雇用対策会議
- 27日 管理センター管理組合総会

【05月の予定】

- 01日 商工会理事会
- 11日 栃木県団管連幹事会
- 15日 真岡労働基準協会総会
- 18日 芳工連総会
- 19日 総務企画部会主催ゴルフ大会
- 22日 普通救命講習会
- 23日 資源ごみ回収日

■ 事務局雑感

4月1日付けで、管理センター事務局長に就任致しました 河田茂美で御座います。



前事務局長より業務の引き継ぎをさせて頂きながら、この芳工連便り5月号を書いておりましたが、つくづく文才の無さを痛感しております。誤字脱字には極力気を付け、活動内容が分かり易く表現出来、皆様に伝わればと願って居ります。スタッフ共々よろしくご指導をお願いいたします。

略歴 秋田県生まれ

2012年3月 本田技術研究所 退職

住まい 芳賀町東水沼

芳賀町民歴27年

抱負

地域社会と企業活動の共存をはかり、管理センターの適切な運営管理を実行する。